科目名称	基礎看護学方法論Ⅰ（基本技術・指導技術）	学年学期	単位数	時間数
		1学年前期	1	15
担当教員	大北 米香	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 看護師 ） □ 無	

【1】 授業概要

基礎分野Ⅱと統合分野の基盤となる看護技術として看護活動に共通する基本的看護技術を習得する。特に人間関係の基盤となるコミュニケーション技術や指導技術、感染防止技術を学ぶ。

【2】 学習目標

1. 人間を対象とする看護技術の特殊性を把握し、看護師として必要な能力について説明できる。
2. 人間の相互関係を成立させる為の基本的なコミュニケーション技術について説明できる。
3. 治療的人間関係を成立させる基礎が説明できる。
4. 教育的活動の意義を把握し、対象に合った指導方法の基礎が説明できる。
5. 標準予防策や感染経路別予防策についての概念、方法について理解し、感染対策について説明できる。
6. 正しい手指衛生の方法が実施できる。
7. 無菌操作の原理原則を理解し、滅菌物の取り扱いの基本動作が実施できる。
8. 清潔・不潔の概念が理解でき、不潔区域への入室時のガウンテクニックが実施できる。

【3】 第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
□ 5. 多職種との連携・協働
□ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	看護技術の概念　　コミュニケーション①	講義
2	コミュニケーション②	講義
3	コミュニケーション③　学習支援技術①	講義・演習
4	学習支援技術②	講義
5	感染防止の技術①	講義
6	感染防止の技術②	講義
7	感染防止の技術③	演習
8	筆記試験・まとめ	

【5】 評価方法

科目評価は、筆記試験(80%)、レポート課題(20%)、授業中の参加態度等で総合的に評価する。

【6】 教科書

茂野香おる: 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学(2) 基礎看護技術Ⅰ（第18版） 医学書院 2022

【7】 参考書

篠崎恵美子:看護コミュニケーション 基礎から学ぶスキルとトレーニング （第2版）医学書院 2022

竹尾恵子「看護技術プラクティス（第4版） 学研 2019

【8】 受講生へのメッセージ

既習の知識やこれまでの看護経験を活用しながら学びを深めていきます。